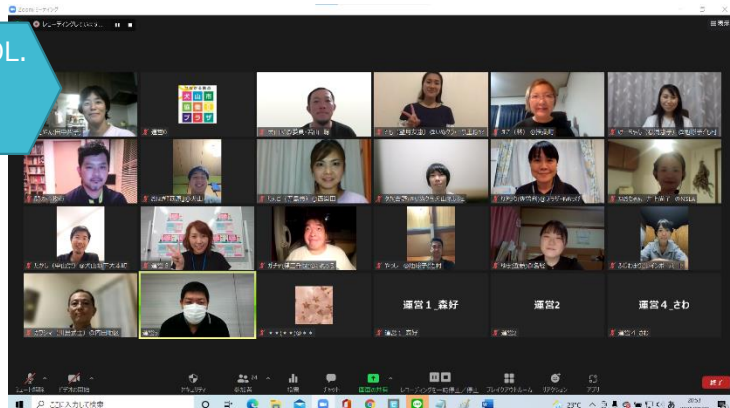


犬山市フューチャーセッション SEASON 5

FUTURE SESSION @INUYAMA

VOL. 4



犬山市フューチャーセッション 2021～>>> 犬山を舞台に何かをやってみたくて集まったメンバーが、自由に語り合い、対話から新たな価値を生み出す「創造的な語り場」です。「想像の未来」から「創造する未来」へと繋げていくSEASON 5のテーマは『いきいき輝く犬山とあなた』です！

犬山の未来像を語ろう

8/20
Fri.

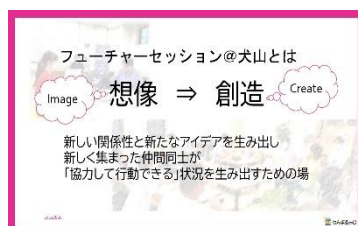
プログラム

- 1.はじめに
- 2.いぬクラ（いぬやま倶楽部）紹介
- 3.自己紹介&アイスブレイク
- 4.セッション1
- 5.セッション2
- 6.結果の共有
- 7.終わりに
- 8.フリートーク

令和3年度、前期のFS@犬山も8月が最後の回となりました。参加者は新規参加者8名を含む17名。

今回のテーマは、心のバリア

（距離）が影響して感じる生活の中の違和感について深掘りし、心のバリアをフリーにするにはどうしたらいいのかを考えました。参加者からは、傾聴の姿勢で会話のキャッチボールを続けることが相互理解に繋がり、バリアがなくなるのではないかとの意見があがりました。また参加者同士のつながりを希望する声が上がっており、具体的な事業展開を期待します！



テーマ

人の心で「バリアフリー」を実現するには？

お互いにコミュニケーションを取り合うことで、人と人が心で繋がれ、「人によるバリアフリー」が広がる街を目指す。

テーマの中心は、「心のバリア」です。

「心のバリア」は、良く知る間柄のとても親しい人たちとなら、分かち合えるのに、見知らぬ他人同士の間では分かち合うのが困難なこと。市民のみんなが、それぞれに「親しい人」が増えていくことで「心のバリアフリー」が広がっていくと、みんなの生活がより楽しく、和やかなものになる。

昨年11月から議論を重ねてきた「人の心で『バリアフリー』を実現するには？」 多様な価値観やアイデンティティの違いが渦巻く現代だからこそ生まれたこのテーマ。実際に自分事で考えるととなると難しいと感じると同時に、日々の中に多く点在する問題であると気づかれます。普段あまり意識しないで過ごしている日常に、何か気付きを得た人もいたのではないのでしょうか？

3.自己紹介&アイスブレイク

思いやりのある行動だと 思ったこと（身近なこと）

心が温まります

FS@犬山での皆さんの傾聴の姿勢/荷物を運ぶ手伝いをしてくれた/外国人の同僚への説明を後で通訳して伝え直して下さっている姿/道に迷っている人を助けてあげる/ATMに忘れた通帳とカードを届けてくれた/宿泊先で予想外の小さいお風呂にも関わらず文句も言わず入ってくれたこと/久々に話した友人が優しい言葉を返してくれたこと/上階の方が使ったエレベータを下まで下げてくれていた/引越してきたばかりにも関わらずまちなかで声をかけてくれる/落とし物を公園の目につきやすい場所にかけてあった/etc

セッション1

皆の関心が高かった **word** はこれ！

セッション1では、「心のバリア(距離)が影響して感じる生活の中での違和感には、どんなことがあるか?を話し合いました。

- | | | | |
|------------|-------------|----------|-------------|
| ●マイノリティー | ●マジョリティー | ●時間の感覚 | ●地域との交流がない |
| ●文化の違い | ●外国人との違い | ●人間関係 | ●新しい価値観 |
| ●顔色を伺う | ●言いにくい | ●内輪感 | ●リーダー次第 |
| ●言葉の壁 | ●気遣い足りない? | ●年齢の違い | ●人間関係が希薄 |
| ●空気感 | ●子どもは親を見てる | ●環境の違い | ●対面とデジタル民 |
| ●コミュニケーション | ●生活時間の違い | ●町内会で固まる | ●団結力 |
| ●経験の違い | ●お互いが壁を作る? | ●団体の閉塞感 | ●初対面避ける |
| ●信頼関係 | ●一緒にをご飯食べる | ●空気を読む | ●緊張してしまう |
| ●気持ちが通じる | ●感覚が鈍ってる | ●年齢・上下の壁 | ●外国と日本の違い |
| ●癒し | ●会話のキャッチボール | ●傾聴の姿勢 | ●時にはバリアが必要? |



結果の共有

セッション2では、セッション1を共有しさらに深め、「バリアをフリーにするにはどうしたらいいか」を探ります。グループで話し合われた内容をまとめ、代表者に発表してもらいました。

1

他の人の話を聞いて、バリアをフリーにする「人と人をつなぐための活動」は多いと感じた。しかしバリアには、人の心の温度差、参加者のハードルの他、相手の状況の決めつけなど、最初からバリアを作ってしまうこともある。解決方法までは話し合えなかったが、みんなが持つ問題意識を共有できる場があることは大切だと思う。

2

人によって「一人で過ごしたい」「大勢で過ごしたい」など、好きなスタイルは様々である。また、夢や希望を共有するにも個人的感覚の壁がある。色々な意見を持つ人々が集まる場では、少数派の意見が通りにくく声も出しにくい。どんなに小さな意見でも否定されない場や、好きなことを淡々とやれる環境があってもいい。イベントや発表の場を作り、互いを知って理解することが大事だと思う。他の人を知ることが一番大事。

3

挨拶は人に癒しを与える。バリアをフリーにするには、挨拶が大事だと思う。癒されることで、人は心を開く。ただ、日本人と外国人で、バリアの考え方が違うこともあるだろうし、自分が心を開いていても、相手が閉じていることもある。手当という言葉には、触れ合うことの大切さが込められている。また傾聴の姿勢も大事である。互いの意見を言い合う会話のキャッチボールが相互理解に繋がるのではないかな。

4

日本人特有のバリアが存在するのでは?例えば、ある外国人講師は日本の子どもと関わるうちに、自国の子どもとは違う日本の子どものマナーの良さを感じ、マナーを守ることは素晴らしいと感じたそうだ。国によって民族性は違い、はっきり自分の意見を言える国民性を持つ人もいる。しかし、日本人は聞くのは上手いが自分の意見を伝えるのは得意ではない。自分の意見を伝え、何かを成し遂げたという経験を積む教育も必要ではないかな。

後期もお楽しみに

後期のFS@犬山では、2か月ワンセットで、テーマについて語ってみたいと思います。そのため、同テーマの回に参加しやすいように曜日固定になりました。お申し込みも開始しています。皆様のご参加お待ちしております!!

【後期】11月～令和4年2月 単発参加できます

セッションテーマ①
あなたの望む未来のつながり
～ワクワクの未来を探そう～

あなたのやり上ったこと、
楽しかったつながりが
見えてくる!

Day1 11/15 月
考えてみよう!思いを語り合おう

Day2 12/20 月
具体的な方法を考えてみよう

セッションテーマ②
犬山ドリーム Inuyama Dream!
～犬山で実現する私になる～

やりたかった活動をスタートしたり、
自分ひとりでは出来なかった
ことが実現へ!

Day1 令和4年 1/20 木
考えてみよう!思いを語り合おう

Day2 令和4年 2/17 木
具体的な方法を考えてみよう

時間 19:00～21:00 (オンライン開催)

TEL 0568-48-1221
MAIL info@inuyama-plaza.com
URL inuyama-plaza.com

犬山市松本町四丁目21番地
(犬山国際交流センター
フロイデ内)

つながる拠点
犬山市
協働
ワンまるむ

